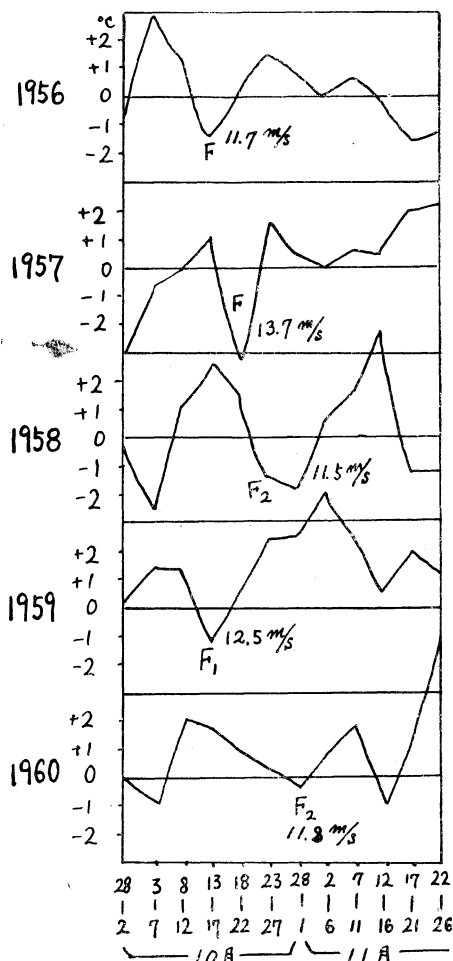


されないで、むしろ対流圏の突然の大きな鉛直方向の循環に原因があるように思われる。



第19図 1956~1960年10、11月の広島の半月平均気温偏差。Fは稚内の500mb高度下降の期間に対応。数字はこのときの最大風速。

参考文献

1) 松倉秀夫, 1951: 気団の階段式転位について, 研究時報, 3, 344.

【新書紹介】

日本高潮史料

荒川秀俊, 石田祐一, 伊藤忠士編

B5版 288頁 吉川弘文館発行 定価 900円

有史以来の文献に見られる台風記録をまとめたものである。この本の目的は、著者の言葉ををかりればもちろん、この異常な現象を克服するには、わが国が国策としてこの対策に本腰を入れ、科学・技術の粋を結集し、莫大な国費を投下して始めてなし得るところであろう。しかしながら、私は古来、高潮がいかにあったかとい

2) 来海徹一, 1953: 上層から見た季節について, 研究時報, 5, 369~378.  
 3) 藤田敏夫, 1957: 季節の進展と上層混合比の急激な増大, 天気特別号(日本気象学会創立75周年記念論文集和文編) 73~82.  
 4) 今田 克, 1961: 日本付近における100mbの気温変動の特徴, 研究時報, 12, 802~812.  
 5) 今田 克, 1961: 対流圏と成層圏の相互作用, 気象研究ノート, 12, 14~20.  
 6) B. W. Boville 1960: The Aleutian stratospheric anticyclone. Jour. Meteor., 17, 329~336. (今田克訳: 気象学文献抄(広島地方気象台) No. 29, 1147~1160)  
 7) F. Kenneth Hare 1960: The disturbed circulation of the arctic stratosphere. Jour. Meteor., 17, 36~51. (今田克訳: 航空気象学文献抄, 3, 291~326)  
 8) E. Paul Mc Clain 1960: Thermal conditions in the arctic stratosphere near 80°W in January. Jour. Meteor., 17, 383-389. (今田克訳: 気象学文献抄(広島地方気象台) No. 34, 1318~1331)  
 9) F. Kenneth Hare 1960: The summer circulation of the arctic stratosphere below 30km. Quart. J.R. Meteor. Soc., 86, 127~143. (今田克訳: 航空気象学文献抄, 4, 327-355)  
 10) A. Arnold and M. J. Lowenthal 1959: A sixteen-month series of mid-stratospheric temperature measurements. Jour. Meteor., 16, 626~629.  
 11) S. Teweles, L. Rothenberg, and F.G. Finger 1960: The Circulation of the 10-millibar constant pressure surface over north america and adjacent ocean areas, July 1957 through June 1958. Mon. Weath. Rev., 88, 137~150.  
 12) R. Scherhag 1960: Stratospheric temperature changes and the associated changes in pressure distribution, Jour. Meteor., 17, 575~582.  
 13) U.S. Weather Bureau, Daily Series, Synoptic Weather Maps, Part II, Northern Hemisphere Data Tabulations, 1956~1959.

う過去の貴く、にがい経験を十分に生かすことなくしては、高潮対策は全しと言えないと思う。それで、私は微力を振って、日本における有史以来・幕末までの高潮史料を蒐集・刊行することとした。

引用書は実に390冊の多数に及んでおり、この本に蒐集された高潮の記録は、188件。各件毎に、その記録が記入されている。それらを読むだけでも興味深いものであるが、より大切なことは、これらが今後の研究の重要資料となることであろう。